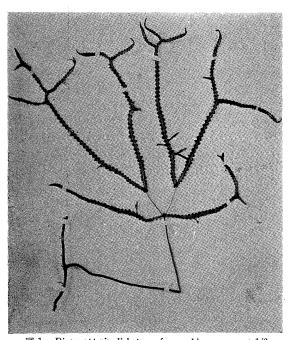
Résumé

Two species of Spinellus collected from Japan by the author are investigated. One of them found at Sugadaira, Nagano Prefecture in Sept. 1959, is identified as Sp. gigasporus Cooke et Massee, while the other found at Kashi, Fukushima Pref. in Sept. 1960, as Sp. fusiger (Link) van Tieghem.

Zygotes of the later species are observed by good chance.

O イキノコシダ (伊藤 洋) Hirosi ITO: A new form of Dicranopteris dichotoma

数年前長崎県壱岐の品川鉄摩氏からたいへんおもしろい形のシダをいただいた。同氏 発見のこのシダは、コシダの感じで小羽片が図のように線状で細長く、裂片が半円形な



 \boxtimes 1. Dicranopteris dichotoma form. shinagawae. $\times 1/6$.

いし三角形で短く幅広い。 産地は壱岐島の西北部の勝 本町にある湯の本という小 さい町で, 道路添いの切り 通しやその付近に2カ所の 群落と散生したのとがある という。非常に珍らしい形 のもので迷ったが、細かい 点はコシダとよく一致し、 コシダの種の中に包含され るものであることはまちが いないと思う。初め変種か と考えたが、小羽片が又状 に分かれたりする不規則性 のあること, 裂片の中に時 々ふつらのコシダのような 裂片の混じること,コシダ の大群落の間にはえている こと, などを考え合わせた すえ一新品種であるという

結論に達したので命名して報告する。なお和名は品川氏の命名である。

Dicranopteris dichotoma (Thunb.) Bernh. form. shinagawae H. Ito, f. nov.

Pinnulis linearibus 7-12 mm latis, segmentis semiorbiculatis vel triangularibus apice rotundatis vel obtusis, interdum pinnulis furcatis et segmentis elongatis.

Hab. Kyûsyû: Yunomoto, Ins. Iki, Nagasaki Pref. (leg. Tetsuo Shinagawa, III/1956—holotypus in herb. TI.) (東京教育大学理学部植物学教室)